

## 麻雀オフ・簡易版ルールブック

- ・ 25000 点持ち 30000 点返し、オカは 20000 点
- ・ ウマは 5000 点および 10000 点
- ・ 槓ドラの表示タイミングは、暗槓・明槓を問わず嶺上牌をツモる前
- ・ 親のテンパイは連荘
- ・ 親の和了やめは、順位、点数に関わらず可能。親のテンパイは続行
- ・ 点数に関わらず西入なし
- ・ 九種九牌のような特殊な流局では、親は変わらず積み場も増えない
- ・ 形式テンパイは認めるが、自己の手牌のみで 5 枚目の和了牌を想定しているものは不可
- ・ 包は大三元、四槓子、大四喜の最後の面子を鳴かせたときのみ
- ・ ダブロン・トリロンあり
- ・ 同時和了の場合、積み場による点数加算は、和了者全員に同等に適用される。  
たとえば、2 本場で子の 30 符 3 翻と親の 40 符 4 翻を同時にロンされた場合、前者には 4500 点を、後者には 12600 点を支払うこととする
- ・ 同時和了の場合、供託は放銃者から反時計回りに一番近い和了者の総取りとする
- ・ オーラス時に供託がある状態で流局した場合、供託は誰のものにもならない
- ・ 流し満貫以外のローカル役はなし。人和なし。三刻子・四刻子・大車輪なし
- ・ フリテンリーチ、空テンリーチは認める
- ・ 發を含まない緑一色は認める
- ・ 嶺上開花はツモとして扱い、ツモ 2 符もつくものとする
- ・ 国士無双に限り、暗槓での搶槓を認める
- ・ 以下の行為は和了放棄
  - 空行為(発声のみで副露を行わない行為)
  - 副露位置を間違え試合に支障をきたした場合
  - 食い変え
  - 正規のツモ巡でない牌をツモ
  - 多牌及び少牌
  - 先ツモ
- ・ 以下の行為はチョンボ
  - 錯行為(順子や刻子とならないのに副露した場合)
  - 故意に手牌の一部または全部を公開
  - 正規のツモ巡でない牌をツモし、打牌
  - 局の途中で他家の手牌を覗く、王牌を開ける
  - 多牌及び少牌をしたあとで副露する
  - 局の途中でゲーム続行を不可能とする
  - 和了及びテンパイ宣言のとき、他家が確認する前に手牌を崩す
  - ノーテンリーチ
- ・ チョンボした者は、終了後に成績から 10 点を減算する

#### 補記 1・アルティマ特記事項

- ・配牌時、親はドラ表示牌の表示を確認してから第一ツモを行う
- ・開門がされておらず、ドラ表示牌は表示されている状態で山が上がった際は、ドラ表示牌から左に 3 幢目で開門する。
- ・開門がされておらず、ドラ表示牌も表示されていない状態で山が上がった際は、親が自 7（自山の右から 7 幢目）で開門し、王牌末尾より右 3 幢目上段の牌を表に向ける。

#### 補記 2・積み場

- ・積み場が増える場合、親は右隅に百点棒を置き、本場を読み上げることを強く推奨する
- ・連荘回数はランプで分かるが、連荘回数と積み場は必ずしも一致しないためである。よって本場の表示を行わない場合、流局により親が移る際、新しい親は連荘回数のランプを現在の本場まで加算することを強く推奨する。

#### 補記 3・初心者向け

- ・点数申告は、必ず本人が行う。誰かに教えてもらった場合でも、改めて本人が宣言する
- ・槓をした場合、本来の最終ツモ牌は王牌に取り込まれることに留意する。王牌は常に 14 枚なければならない